

戦後 70 年 - 東京国際シンポジウム

私たちは新しい未来を切り開く



2015年
8月 22日(土)

午後 1 時 受付、1 時半 開会
(閉会 午後 5 時半)

学士会館 210号室

東京都千代田区神田錦町3-28
(TEL) 03-3292-5936

参加費 1,000 円 ※同時通訳あり

1945.8.15
～
2015.8.15

戦後 70 年を迎えた今日も、東アジアは対立と反目の中から抜け出せずにいます。しかし、私たちはこの地域の平和と繁栄のために、新たな未来を切り開いていかなくてはなりません。

戦後 70 年に際し、アメリカ、中国、ロシア、朝鮮、韓国、日本の専門家らをお招きし、歴史認識と過去の清算、東アジアの平和と安全保障をテーマに「戦後 70 年 - 東京国際シンポジウム」を開催します。

【プログラム】

- 基調講演
- 第 1 セクション：歴史認識と過去の清算
- 第 2 セクション：東アジアの平和と安全保障
- 「東アジア市民宣言」（シンポジストは裏面参照）

[戦後 70 年 新しい東アジアへの一歩へ！市民連帯]

フォーラム平和・人権・環境、ピースボート、日韓つながり直しキャンペーン、日韓民衆連帯全国ネットワーク、「高校無償化」からの朝鮮学校排除に反対する連絡会、村山首相談話を継承し発展させる会、東京朝鮮人強制連行真相調査団、6・15 共同宣言実践日本地域委員会、朝鮮学園を支援する全国ネットワーク、朝鮮の自主的平和統一を支持する日本委員会、日本朝鮮学術教育交流協会、「戦争と女性への暴力」リサーチアクションセンター (VAWW RAC)、全日本建設運輸連帯労働組合



- ・地下鉄都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車A9出口徒歩1分。
- ・東京メトロ東西線「竹橋」駅下車3a出口から徒歩5分。
- ・「東京」駅北口からタクシーで10分。

【主催】戦後 70 年 新しい東アジアへの一歩へ！市民連帯

出 演 者

基 調 講 演

ウィリアム・ラムゼイ・クラーク 元米司法長官



1927年12月8日テキサス州生まれ。1967年～69年にリンドン・ジョンソン大統領のもとで第66代司法長官を務める。1968年の公民権法の策定・制定など、米国の公民権運動史上重要な役割を果たす。米国の海外における戦争、人種差別や労働者の搾取などに反対する広範な市民運動組織である「インターナショナル・アクション・センター」(IAC)を1992年に創立し現在も主宰する。

シンポジスト

マラ・バーへイデン・ヒリアード 国際人権弁護士



米国の著名な反戦平和運動家、国際人権弁護士。戦争と人種差別に反対する広範な国際的市民運動組織である「インターナショナル・アクション・センター」の代理人弁護士。

ブライアン・ベッカー

反戦反人種差別行動ANSWER事務総長



著名な米国の平和運動家。ワシントンに本部を置き世界各国で活動する数多くの反戦反人種差別運動と組織を網羅する国際連合体であるANSWERの総責任者。

アレキサンドロ・ヴォロンツォフ

ロシア科学アカデミー極東問題研究所 朝鮮・モンゴル部長



ロシア - 朝鮮、ロシア - 韓国間の貿易経済および科学技術協力について扱う政府間委員会のロシア側メンバー。朝鮮半島及び東アジアの安全保障問題を取り扱う「1.5 トラック」、「2 トラック」協議に何度も参加している。

熊蓄（シオン・レイ）

清华大学 名誉教授



中国清华大学ジャーナリズム・コミュニケーション学部の名誉教授で人民大学ジャーナリズム学部の客員教授。30年以上、新華社、チャイナ・デイリーのような数々の国営の英語メディアで働く著名な中国人女性ジャーナリスト。東アジア問題の専門家。

韓忠穆（ハン・チュンモ）

韓国進歩連帯 常任代表



韓国進歩連帯は自主・民主・統一を掲げる各界各層が網羅された、進歩的運動陣営の連合体。2005年5月に結成された「6.15 共同宣言南側委員会」の共同代表、2013年4月からは「戦争反対平和実現国民行動」共同代表も務める平和運動家。

康成銀（カン・ソンウン）

朝鮮大学 副学長



1950年大阪府生まれ。朝鮮大学校歴史地理学部卒。朝鮮大学校副学長・朝鮮問題研究センター長。専門は朝鮮近代史。単著には『一九〇五年韓国保護条約と植民地支配責任－歴史学と国際法学との対話』(創史社、2005年)、『朝鮮の歴史から「民族」を考える－東アジアの視点から』(明石書店、2010年)など。

李炳輝（リ・ビョンフィ）

朝鮮大学 文学歴史学部准教授



1972年大阪府生まれ。1998年、朝鮮大学校文学歴史学部卒業。専攻は朝鮮現代史。共著に建国大学人文学研究員「疎通・治癒・統合の統一人文学」(図書出版先人2009年ソウル)、論文に「金正恩第1書記の政策基調」(金日成・金正日主義研究 148号 2014年)など。

コ デ イ ネ タ ー

和田春樹 東京大学 名誉教授



1938年1月13日生。1995年7月、女性のためのアジア平和国民基金呼びかけ人。1996年4月～98年3月、東京大学社会科学研究所所長。1998年5月、東京大学名誉教授。現在、日朝国交促進国民協会理事・事務局長。日朝国交正常化連絡会顧問。専攻はロシア史・現代朝鮮・東北アジア研究。

藤本泰成

フォーラム平和・人権・環境 事務局長



1955年北海道生まれ。1978年に北海道の農業科定時制高校で教員生活をスタート。1982年には神奈川県立高校に転勤。教員生活の傍ら県域のユニオン運動と連帯して、解雇撤回闘争・国労闘争・フィリピントヨタ闘争などにかかわる。2009年より現職。